



PBR 8-500 Owner's Manual

500 シリーズ 8 スロットラック with ビルトインパッチベイ

クイックスタートガイド

PBR 8-500 のセットアップ

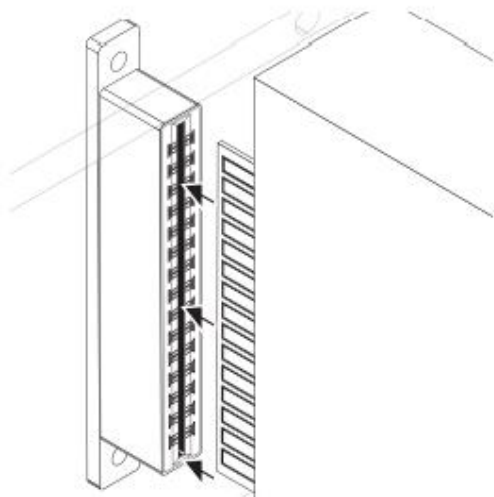
1. スタジオモニターをミュートします。
2. PBR 8-500 をミキサーまたはインターフェースの適切な入出力に、バランス XLR ケーブルまたは PBR 8-500 背面の DB25 ジャックで接続します。
3. PBR 8-500 の電源を接続します。

モジュールの取り付け

電源を入れたままモジュールの取り付け、取り外しは絶対に行わないでください！

ほとんどのモジュールはホットスワップできません。

1. PBR 8-500 の電源を切ります。
2. PBR 8-500 と 500 シリーズモジュールを点検し、カードエッジコネクタの周囲に何も無いことを確認します。
3. 500 シリーズユニットを PBR 8-500 の空きスロットに慎重にスライドさせます。
4. モジュールのコネクターが、EDAC シャーシのコネクターにうまくはまることを確認してください。
5. 付属のネジを使用して、500 シリーズモジュールを PBR 8-500 シャーシに固定します。
6. PBR 8-500 の電源を入れます。



パッチ部

PBR 8-500 のフロント・マウント・パッチベイに TT/バンタム・ケーブルを使用することで、以下のことが可能です。

- ・新しいシグナル・チェーンやモジュール間のルーティングを素早く作成する。
- ・MULT を使ってシグナルを分割してパラレル・プロセッシングを行う。
- ・コンプレッサーを EQ の前に置いたり...。

※モジュールの出力を同じモジュールの入力にルーティングしないように注意してください。

信号のループが発生します。

ステレオリンク

ステレオ・リンクを使用すると、2 台のコンプレッサー間でディテクター回路の電圧を共有することができます。これは特にステレオ・コンプレッションに有効です。必ず 2 つのコンプレッサーを同じ設定にしてください。

・ユニット背面の Link ボタンは、奇数番号で始まる隣り合うモジュールのペアをステレオリンクするために使用します。(1&2; 3&4; 5&6.)

・内部ジャンパーは、偶数番号から始まる隣り合うモジュールのペアをステレオリンクするために使用します。(2&3; 4&5; 6&7.)

背面にあるリンク・ボタンを押すだけで、奇数番号から始まる隣り合うモジュールのペアをステレオ・リンクすることができるので、このようにモジュールを並べることをお勧めします。

2+3、4+5 など、偶数番号で始まるペアをリンクしたい場合は、内部ジャンパーを使用する必要があります。

この内部ジャンパーは工場出荷時にはリンクされていません。

偶数開始ペアをステレオリンクするには

1. ユニットの電源を落とし、すべてのモジュールを取り外します。
2. 目的のジャンパーピンを、リンクするスロットの間の両方のピンに、完全にセットします。。

一度に 2 組以上のモジュールをリンクする場合（または、より大きなモジュールをリンクする場合）には、ジャンパーと背面ボタンの両方を使用する必要があります。

例えば、スロット 1-4 を占有する 2 つの 2 スロットモジュールをリンクする場合：

1. スロット 1 と 2 のリンクボタンを押します。
2. スロット 3 と 4 のリンクボタンを押す。
3. スロット 2 と 3 のジャンパーを使用する。

仕様

動作電圧 100V

最大レール電流:

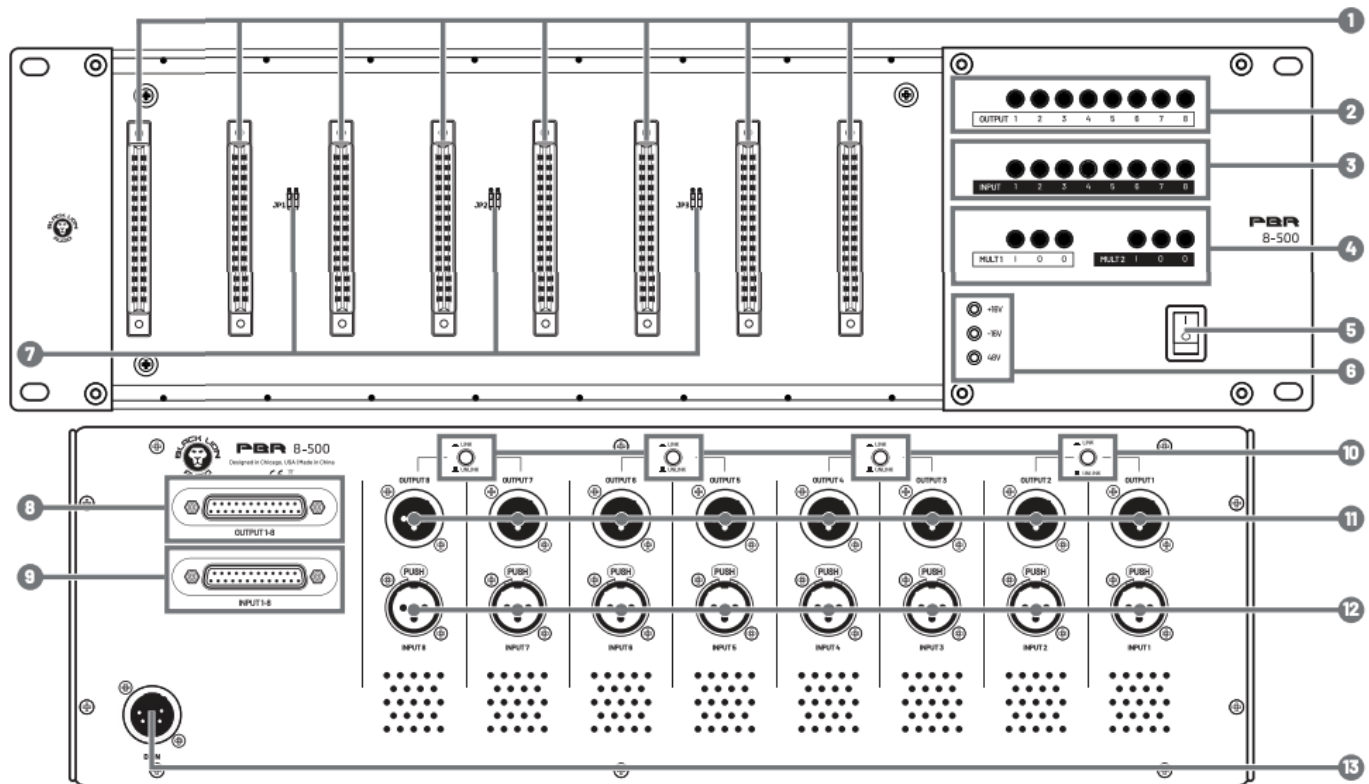
1 レールあたり 1.8A、または 1 スロットの各レールあたり 400mA、どちらか先に到達した方寸法

幅：483mm (19 インチ)

高さ：133mm (5.25 インチ)

奥行き：191mm (7.5 インチ)

重量：4.4 kg (9.7 ポンド)



コントロール

1. EDAC コネクタ：500 シリーズのモジュールをここに接続します。
2. パッチ出力：8 つの EDAC コネクタに接続されたすべてのモジュールからの信号にアクセスします。
3. パッチ入力：8 つの EDAC コネクタに接続されたモジュールに信号を送ります。
4. MULT1 と MULT2：1 つの入力信号を 2 つの出力信号にスプリットします。(I が入力、O がパラ出力)
5. 電源スイッチ：ユニットのオン/オフを切り替えます。
6. 電圧インジケータ：+16V、-16V、+48V。3 つとも点灯していれば本機は正常に動作しています。
7. ステレオリンクジャンパー：モジュールをスロット 2&3、4&5、6&7 にステレオリンクするために使用します。詳細は上記のステレオ・リンクングを参照してください。
8. リア DB25 出力：TASCAM ピン配列の DB25 ケーブルでミキサーやインターフェースの入力へ接続します。
9. リア DB25 入力：ミキサーやインターフェースからの出力を TASCAM ピン配列の DB25 ケーブルで接続します。
10. ステレオリンクスイッチ：ステレオリンク対応モジュール 1&2、3&4、5&6、7&8 のペアでステレオリンクする場合に使用します。
11. リア XLR 出力：ミキサーやインターフェースのインプットにバランス XLR ケーブルで接続します。
12. リア XLR インプット：ミキサーやインターフェースの出力からここに接続します、
13. 5 ピン電源接続：PBR 8-500 を電源ユニットに接続します。

※ 適切なパフォーマンスを得るためには、すべての入出力にバランス XLR を使用する必要があります。

ソリッド・ステート・ロジック・ジャパン株式会社

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-55-14

製品保証のご案内

各製品の保証は、日本国内の正規販売店よりご購入いただいた製品が対象となります。

保証期間はご購入日より1年間です。

故障や不具合が疑われる場合には、ご購入いただいた販売店へご連絡ください。

ご連絡の際には、製品名・シリアルナンバー（製品背面等に記載）・購入日の確認できるもの（販売店発行のレシートや受注確認メールなど）をご用意ください。

但し、以下の場合は保証対象外となります。

- 同梱の説明書やマニュアル等に記載されている注意事項に反する設置や使用を行った場合、取り扱い時の過失による損傷や故障
- 風水害、地震、火災、落雷などの天災や、公害などの外的な要因による故障
- 100V 以外の電圧での使用による故障 ● 海外で使用された際の故障
- 当社サービス部以外による修理や部品交換または改造による損傷や故障
- 接続した他の機器に起因する故障 ● お買い上げ後の運搬、移動時の落下等で生じた故障および損傷
- 商品名やシリアル番号の記載されたシールを改変または剥がした形跡のある製品
- 特定の機器と接続したときのみ発生する動作不具合

ソリッドステートロジックジャパン株式会社 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-55-14

SSL

安全上のご注意

ご使用前にこの文書を読み、本製品を正しくお使いください。下記注意事項に従って、本機を設置、使用してください。

- 警告** この表示は「死亡、重傷及び軽傷を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。
- 禁止** 「してはいけない」ことを表しています
- 指示** 「しなければならない」ことを表しています
- ⚠️ 本製品の清掃は乾いた布が電気機器に対応した製品のみを使用し、決して電源が入っているときには行わないでください。
 - ⚠️ 本製品の上に重いものを載せないでください。
 - ⚠️ 本製品の修理は、有資格者のみが行うことができます。ご自身で修理をしないでください。
 - ⚠️ 本製品を湿気にさらさないでください。本機が正常に動作しないことがあります。
 - ⚠️ 火災や感電の危険を避けるため、本機を雨や湿気にさらさないでください。⚠️ 本製品に添付されているシール類をはがさないでください。
 - ⚠️ 本製品を設置する際は、水平な場所に置いてください。⚠️ キャスター付きの台や振動がある場所、不安定な場所に設置しないでください。
 - ⚠️ 本製品を安全に正しくご使用いただくために、次のような場所への設置は避けてください。 - 振動が多い場所。 - 酸化した薬品が充満した場所や薬品に触れる場所。 - 電気製品・AV・OA 機器などの電気を帯びている場所や電磁波が発生している場所。 - 高周波雑音が発生する場所 - 製氷庫や冷蔵庫、冷凍庫など特に気温が下がる場所。
 - ⚠️ 本製品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落としたりしないでください。⚠️ 本製品を分解・修理・改造をしないでください。万が一異物が入った場合はすぐに本製品の使用を停止し、ケーブルを抜いてください。ご自身で取り出そうとせず、お買い上げの販売店様まで修理を依頼してください。
 - ⚠️ 人命に直接かかわる医療機器や極めて高い信頼性を要求されるシステム（高度な放送通信機器システム、幹線通信機器や電算機システム）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。⚠️ 雷や嵐などが発生している時、長期間に使用しない時は電源プラグを抜いて下さい。
 - ⚠️ ぬれた手で本製品を操作したり接続したりしないでください。感電の原因となります。⚠️ 本製品を水の近くで使用しないでください。
 - ⚠️ 本製品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用しないでください。機器の誤動作の原因となる恐れがあります。
 - ⚠️ 医療用電子機器や病院内などで使用しないでください。⚠️ 本製品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水の入った容器、小さな金属類を置かないでください。
 - ⚠️ 本機を風呂場や加湿器のそばなど湿度の高いところに設置しないでください。⚠️ 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に設置しないでください。本製品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。⚠️ 熱源、日光または裸火の近くで使用しないでください。
 - ⚠️ 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
 - ⚠️ 本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となる場合があります。次のような使い方はしないでください。 - 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い場所に押し込む。 - 絨毯や布団の上に置く。 - テーブルクロスや布などをかける。
 - ⚠️ 本製品に座らないでください。特に小さなお子様がいる環境ではご注意ください。けがの原因となる恐れがあります。⚠️ 本製品を落下させないでください。本機が正常に動作しないことがあります。・本製品のプラスチック部分が光の具合によってキズのように見える場合があります。プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが構造上及び機能上の問題はありません。
 - ⚠️ 本機に接続されているケーブルに負担がかからないようにしてください。また、ケーブル類は踏んだり引っ張ったり、つまずいたりすることのないよう注意してください。
 - ⚠️ 本体にほこりをためないようにし、清潔な環境で使用してください。⚠️ メーカーが推奨するアタッチメント / アクセサリのみを使用してください。
 - ⚠️ 移動させる場合は、本製品のケーブルを抜き、すべてのケーブルを外したことを確認のうえ、行って下さい。⚠️ 必ず付属のケーブルを使用してください。
 - ⚠️ 電源が入らないなど本機が正常な動作をしない場合、変な匂いがする、煙が出ているなど異常がある場合は、ケーブルを抜きお買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。